

TAD

TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

SPEAKER SYSTEM Compact Evolution One TAD-CE1TX



TAD-CE1TX-WN



TAD-CE1TX-K

TAD Compact Evolution One TX 仕様

■正式型番 / TAD-CE1TX-WN、TAD-CE1TX-K ■型式 / 3ウェイ バスレフ ブックシェルフ型 ■ドライブレユニット / ●ウーファー:18 cmコーン型 ●ミッドレンジ/トウィーター:同軸14 cmコーン型 /3.5cmドーム型 ■パフォーマンスデータ / ●再生周波数帯域:34 Hz~100 kHz ●クロスオーバー周波数:250 Hz、1.8 kHz ●最大入力:200 W ●出力音圧レベル:85 dB (2.83 V、1 m) ●定格インピーダンス:4Ω ●ユニット極性:低域(+)、中域(+)、高域(+)
■その他 / ●質量:29 kg (1台) ●外形寸法:287 mm (W) × 510 mm (H) × 447 mm (D) ■付属品 / ウーファークリル、ショートケーブル×2、滑り止めパッド×4、クリーニングクロス、オーナーズマニュアル

Option TAD-CE1TX専用スピーカースタンド

■正式型番 / TAD-ST2TX-K (2台1梱包) ■仕様 / ●質量:18.5 kg (1台) ●組立後外形寸法:399 mm (W) × 591 mm (H) × 485 mm (D) (スパイク未装着時) (1台)
■付属品 / コーン型スパイク×6、転倒防止スパイク×4、スパイク受け×6、コルクシート×6、組立用ネジ×16、本体固定用ネジ×4、オーナーズマニュアル

▲安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。●地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置に関しては取扱説明書に従って必ず行ってください。

*本機は重量がありますので、設置場所の床の強度が十分でない場合はあらかじめ補強工事が必要となる場合があります。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際は製造番号をご確認ください。●外形寸法はツマミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。

お客様サポート

<http://tad-labs.com/jp/support/>

カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名をご記入の上、〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート バイオニアカスタマーサポートセンターへ。●ホームページにもカタログの請求受付を行っております。本カタログに記載の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 <http://tad-labs.com>
©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

このカタログの記載内容は2023年10月現在のものです。
ZDF014

TAD

Evolution Series



SPEAKER SYSTEM

Compact Evolution One

美しき革新。美しき空間。

何も足さず、何も加えず、ありのままに、あるがままに。

音楽家と制作者が創造したすべてを忠実に再現するために、TADは、革新的ブックシェルフとして多くのオーディオファイルから評価を受けたTAD-CE1を、さらに精緻に、さらに美しく深化させ、新たなる革新“TAD-CE1TX”へと深化させた。

正確無比な音像をあるべき位置に定位させ、その空間を三次元的な広がりで見詰める音場再現により、スタジオで意思を持って制作された音楽空間そのままに甦らせ、これまでの2ch再生の醍醐味を一新する。

TAD-CE1TX —— 美しき革新で、美しき空間へ。

自然で鮮明な中高域再生を実現

ありのままの音を再現するために、音源位置をいかに集中させるか。そのためにTADが生み出した独自の「CST*ドライバー」を採用。ミッドレンジとツイーターを同軸に配置することで指向特性を一致させ、音の乱れを排除。さらにツイーターは、R1TXやCR1TX同様、独自の蒸着法で成形したベリリウム振動板を採用。ミッドレンジには新開発のマグネシウム振動板を採用し、歪みの少ない澄み切った中域を実現。このCSTドライバーで250Hzから100kHzまでのきわめて広い帯域にわたり、安定性に優れた音像定位と自然な音場空間をもたらします。

※CST=Coherent Source Transducerの略語。



豊かで伸びのある中低域再生を実現

理想的な振動特性を追求し、織布と不織布を5層にラミネートした「MACSII*振動板」による18cmウーファー。センターキャップとコーンを一体化したシェル(殻形状)振動板、大型ネオジウムマグネットの強力な駆動力を余さず伝えるクレードル型の背面形状、空気の乱流を抑えるユニット背面のエアロダイナミクスデザイン、TADプロユニットで使用しているダンブ剤塗布コルゲーションエッジなどの採用により、豊かで歪みのないクリアな低音を再生すると同時にカラーレションのない素直な中低域の再生を実現します。

※MACSII=Multi-layered Aramid Composite Shell (2nd generation)の略語。



自然で豊かな低域を実現

革新的なアプローチにより理想とする音を目指した「Bi-Directional ADS*ポート」を搭載。エンクロージャーの両サイドパネルにスリット上のポートを配置し、開口部を前後へ。その導入部をホーン形状として滑らかに音を広げます。さらに、前後左右の対称レイアウトにより、ポートからの不要音やエンクロージャー内の内部定在波の影響を排除。コンパクトなボディからは想像もつかない、豊かで力強い音場が室内を包み込みます。

※Bi-Directional ADS= Bi-Directional Aero-Dynamic Slotの略語。

